

令和8年度 課の運営方針書

建設部 河川港湾課

1 課の運営方針

【課の使命】

準用河川、排水路などの改修整備と予防保全的な維持管理を推進し、防災と減災に向けて取組を進め、市民の安全・安心の確保を図ります。
徳山下松港の施設整備・拡充を積極的に推進し、国際拠点港湾として国際競争力のある物流基盤の充実と、防災機能の向上、交流拠点としての形成を目指します。

【課の目標】 令和8年度に重点的に取り組む事項・概要

- ① 河川氾濫対策
準用河川・普通河川の工事、浚渫工事によって、流域住民の安全・安心の確保を図ります。
- ② 排水路氾濫対策
排水施設の適切な保守管理、豪雨高潮時の緊急対応、排水路の工事、浚渫工事によって、地域住民の安全・安心の確保を図ります。
- ③ 砂防・がけ崩れ対策
土砂災害防止事業の実施によって、土砂災害から対象地区内住民の安全・安心の確保を図ります。
- ④ 災害復旧対策
災害発生時に、迅速且つ早期の復旧対応によって、市民の安全・安心の確保を図ります。
- ⑤ 港湾関連事業の推進
関係機関と連携し徳山下松港(徳山港区・新南陽港区)の港湾整備と関連事業の推進を図ります。

【行政経営への取組】

河川改良や河川浚渫を推進するために、充当率が高く交付税措置がある起債を活用することで、効率的な財源の確保に努めます。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

- (整備担当) 準用河川や排水路の整備と維持管理を行います。また、急傾斜地崩壊対策事業など土砂災害防止対策の促進を図ります。
(港湾企画室) 港湾施設の維持管理を行います。また、港湾関連事業の推進について、地元企業らと共に、国や県と連携しながら事業の推進を図ります。
(管理担当) 準用河川・法定外公共物の財産管理を行います。また、河川事業に資する財源等の適正管理に努め、公正な歳入・歳出事務を行います。

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	14 人	うち	正職員	14 人	・	会計年度任用職員	0 人	人件費	正職員	105,042 千円	会計年度任用職員	千円
-----	------	----	-----	------	---	----------	-----	-----	-----	------------	----------	----

※R6職員平均給与(7,503 千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	1,092,530 千円	歳出予算額	1,240,984 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	17 事業
-------	--------------	-------	--------------	-------------	---------	-------

4 課の中期目標（優先順） 第3次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

推進施策別 優先順位	推進施策	令和11年度までに実現したい成果
1	5 防災・安全 1 災害に強いまちづくりの推進 2 河川等の適切な管理と施設改修・整備の推進	河川・排水路の計画的整備及び予防保全的な維持管理を行うことにより、浸水等被害を防止・軽減し、市民の安全・安心を確保します。また、県河川管理者と連携して重点的河川改修を促進します。
2	1 産業 1 商工業の振興 2 産業基盤の強化	国際拠点港湾「徳山下松港」の国際競争力強化を図るため、岸壁の大水深化整備や航路整備などの国際物流ターミナル整備事業や、港湾基盤の強化整備による臨海部用地の確保、ふ頭の拡充・整備の推進について要望します。